



Adobe ColdFusion 9 と Adobe ColdFusion Builder の パブリックベータ版を公開

Adobe Flash Platform との緊密な統合により RIA 開発者の生産性を向上

【2009年7月14日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2009年7月13日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ）は本日、Adobe® ColdFusion® 9 と Adobe ColdFusion® Builder® のパブリックベータ版を公開しました。ColdFusion 9 は動的な Web サイトやインターネット アプリケーション構築のための強力な開発テクノロジーとして開発者の生産性を高め、複雑なエンタープライズ環境と統合し、またユーザーには表現力豊かな双方向体験を提供します。ColdFusion Builder は ColdFusion アプリケーションを短時間で開発することができる Eclipse ベースの新しい統合開発環境（Integrated Development Environment：IDE）です。

ColdFusion の開発者は、OS やデバイスに関わらず実行可能な Web アプリケーション、コンテンツや、ビデオを開発するためのツール、フレームワーク、クライアント、およびサーバーを統合した強力なシステムである Adobe® Flash® Platform とのさらに高度な統合を活用できるようになります。この結果、開発者や IT 専門家は、エンタープライズアプリケーション開発の際、表現力豊かなユーザー インターフェイスをさらに容易に構築し、また従来のさまざまなテクノロジーとの統合を行えるようになりました。

アドビシステムズ社 プラットフォーム部門担当ゼネラルマネージャー兼バイスプレジデントであるデービッドワドワニ（David Wadhvani）は、「ColdFusion 8 において Flex、AJAX、および PDF へのサポートを表明して以来、ColdFusion の採用は加速しています。Adobe® AIR® アプリケーションからエンタープライズベースの Adobe® LiveCycle™ ES まで、すべてのソリューションとの統合が拡大されたことにより、企業は重要なビジネスにおけるニーズに迅速に対応できるようになりました。また同時に ColdFusion Builder では、開発者が RIA を開発する際の、ColdFusion と Flash Platform との間のワークフローの改善を実現しました」と述べています。

Adobe ColdFusion 9 と ColdFusion Builder のパブリックベータテストには、さまざまな業界におけるユーザー企業の参加を得ています。Goodyear 社の IT プロダクトマネージャーであるジョエルコックス（Joel Cox）氏は、「ColdFusion 9 には、特に Microsoft SharePoint との統合と、ビジネスプロセスの一環として Microsoft Office ドキュメントの読み書きができることを含め、エンタープライズのカスタマーが関心を持つ複数の新機能が搭載されています。新しい画期的な一連のツールと統合の緊密化によって、ColdFusion の機能は新たな水準に達し、開発者にもビジネスユーザーにもパフォーマンス改善の恩恵がもたらされるようになりました」と述べています。

ColdFusion 9 は複雑で強力なビジネスロジックをわずかな行数のコードにまとめることによって開発サイクルを短縮します。ColdFusion 9 アプリケーションは、Microsoft

SharePoint、Microsoft Office ファイル、およびポートレート規格を含め、既存のエンタープライズ インフラストラクチャー内のデータに容易にアクセスすることができます。また、ColdFusion 9 の新機能のひとつに、複数の ColdFusion サーバーを 1 個所から管理することのできる Adobe AIR アプリケーションがあり、運営の迅速化に貢献すると同時に作業の重複を減らします。ColdFusion 9 はまた、Adobe AIR によるローカルおよびリモート データベースの同期機能も備え、インターネットに接続されているか否かにかかわらずアプリケーションの利用が可能となることによりユーザーの満足度を高めます。また Hibernate によるオブジェクト関係マッピング (ORM) との高度な統合により、開発者はデータベースに依存しないアプリケーションが作成可能となります。ColdFusion 9 はこれらの新しい機能を組み合わせ、より迅速に Web アプリケーションの開発と展開を行えるようになりました。

ColdFusion Builder は、アプリケーションのコーディング、サーバーの管理、およびプロジェクトの展開のための、統一された、カスタマイズ可能な、さらに拡張性に富んだ開発環境を提供する新しい開発ツールです。これには IDE 内でのアプリケーション デバッグ、リモート サポート、およびカスタム コード生成のためのツール、カスタマイズされた開発環境、および ColdFusion 7 と 8 によって構築されたアプリケーションのサポートが含まれます。ColdFusion Builder を使用することにより、開発者は重複した作業の自動的な処理やコードの再利用を通じて生産性をさらに高めることができます。また ColdFusion Builder と Adobe® Flash® Builder™ は Eclipse ベースであるため、機能が高度に統合されると同時に、クライアントとサーバーのコード生成の際のワークフローが改善されています。この結果、開発者は ColdFusion のサーバーサイド ロジックを使ってより容易に表現力豊かなインターフェイスやアプリケーションを構築できるようになりました。

ColdFusion 9 のパブリック ベータ 版は http://www.adobe.com/go/coldfusion_beta_download からダウンロードいただけます。

ColdFusion Builder のパブリック ベータ 版は http://www.adobe.com/go/coldfusion_builder_beta_download からダウンロードいただけます。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。